

ベルリン忠臣蔵 (1985)

SUMMER OF SAMURAI

メディア 映画

ジャンル サスペンス モンド

製作国 西ドイツ

色彩 Color

時間 115分

初公開日 1987/12/15

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【解説】

ベルリンで実業家が次々と謎の死を遂げる。現場に残された謎の墨文字。それは、日本の江戸時代の赤穂四十七士の名字だった。実業家たちは、以前日本に訪れたときに、人里離れた屋敷を荒らし、そこで日本刀を盗んでいたのだ。大石蔵之助を名乗る怪人物が日本刀の奪回と犯人の制裁のためベルリンの闇を疾駆する。アメリカ、香港のニンジャものとは異なり、製作者サイドは大真面目で芸術性が非常に高い。赤穂浪士に関しても、外国映画としてはかなり調べ込んでいる。大石蔵之助の正体は、日本でなぜか柔道を修行したドイツ人。最後には、大石蔵之助とその抹殺のために日本からやってきた忍者との戦いも用意されている。変な日本語も飛び出し、この手の映画のファンの期待も裏切らない。

【クレジット】

監督 ハンス・クリストフ・ブルーメンブルグ

脚本 スザンヌ・ニッシヴィッツ

撮影 ウォルフガング・ディクマン Wolfgang Dickmann

音楽 ヒューベルト・バルトロメ

出演 ヴォージェックス・プッシュナック

ユルネリア・フローボッシュ